



第3期健康・医療戦略 において、ワクチンだけでなく治療薬及び診断薬を含めた感染症危機対応医薬品等（Medical countermeasure）の研究の必要性が指摘されていることや、内閣府がMCM戦略の策定を目指す動きを踏まえ、MCMの研究の現状と今後の課題を整理し、**本事業における令和8年度以降のMCMの研究の推進の在り方を検討**するため、文科省は有識者委員会を開催予定。

論点案

1. アカデミアにおいてワクチンだけではなく治療薬・診断薬を含めたMCM研究を推進する必要性
2. 早期に取り掛かるべきMCM研究の対象範囲
3. MCM研究を推進する上で必要な体制

スケジュール案

- 第1回（7月上旬）委員会の主旨について、SCARDAセンター長へのヒアリング・質疑、
MCM戦略に関する有識者へのヒアリング・質疑
- 第2回（7月下旬）MCMに関する有識者へのヒアリング・質疑
- 第3回（8月下旬）MCMに関する有識者へのヒアリング・質疑、有識者委員会報告書（案）について
- 第4回（9月上旬）有識者委員会報告書（案）について
- ⇒有識者委員会報告書について、秋開催予定の感染症協議会へ報告予定

有識者委員一覧

永井良三 自治医科大学 学長
岩崎 甫 山梨大学 副学長
鈴木康裕 国際医療福祉大学 学長
脇田隆字 国立健康危機管理研究機構 副理事長
四柳 宏 国立健康危機管理研究機構 理事
澤田拓子 塩野義製薬株式会社 取締役副社長
丹澤 亨 日本製薬工業協会 バイオ医薬品委員会 ワクチン実務委員長